

# 電気化学的に形成される 全固体電池界面の開発動向

講師：猪石 篤氏

九州大学先導物質化学研究所 助教

安全性とエネルギー密度の向上を実現し得る全固体電池の課題の一つに界面の接合がある。本セミナーでは全固体電池における界面接合の課題を解説するとともに、講演者が進めている電極や電解質の「その場形成」による界面形成について講演する。

## 【講師経歴】

2013年 九州大学大学院統合新領域学府博士過程修了、博士（工学）。  
2013年 九州大学工学研究院応用化学部門 特任助教  
2014年 九州大学エネルギー基盤技術国際教育研究センター 助教  
2017年 九州大学工学研究院応用化学部門 助教  
2019年 九州大学先導物質化学研究所 助教

【研究歴】 カチオンまたはアニオンが移動する革新的全固体電池の開発を行っている。

【所属学会】 電池技術委員会、電気化学会

開催日時	2022年2月21日（月）13:30~16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。
受講料	44,000円（税込） ※資料付 *メルマガ登録者 39,600円（税込） *アカデミック価格 26,400円（税込）	

\*アカデミック価格：学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】 2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります

★【対象者】 ・全固体電池作製に興味がある方・固体電池内の電極と電解質の界面に興味がある方

★【得られる知識】 ・固体電池作製手法、全固体電池の課題、電極の電気化学的・固体電解質の電気化学的・形成

## 【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

### 1 全固体電池の課題

- 1.1 反応相の形成
- 1.2 固体電解質の電位窓
- 1.3 空間電荷層

### 2 全固体電池における電極や電解質のその場形成に関する報告

- 2.1 硫化物系固体電解質からの電極のその場形成
- 2.2 酸化物系固体電解質からの電極のその場形成
- 2.3 化学的（電気化学的）な固体電解質のその場形成

### 3 全固体電池での電極のその場形成について（酸化物系材料を中心に）

- 3.1 ナトリウム系単相型全固体電池
- 3.2 リチウム系単相型全固体電池

### 4 全固体電池の電極合材内での固体電解質のその場形成について（水素化物系材料を中心に）

- 4.1 Mg(BH<sub>4</sub>)<sub>2</sub>へのリシエーションによる固体電解質形成反応
- 4.2 その他の材料へのリシエーションによる固体電解質形成反応

弊社記入欄		ウェビナー申込書			
セミナー名		電気化学的に形成される全固体電池界面の開発動向			
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、 登録希望の場合は○↓		会社名（団体名）		TEL :	
		住所 〒		FAX :	
		E-mail :			
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名	
お支払方法		銀行振込 ・ その他		お支払予定	202 年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail (re@cmcre.com) でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL 03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号  
03-3291-5789

2022年2月21日（月）開催

# 電気化学的に形成される 全固体電池界面の開発動向

## 講師：猪石 篤氏

### 九州大学先導物質化学研究所 助教

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

#### 【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。  
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくても視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。  
<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

#### 【お申し込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

#### 【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声がかかる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。